

CIP と CPA 搭載ルータの LOGDATA エラーの原因

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[LOGDATA エラー メッセージ](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、チャンネル インターフェイス プロセッサ (CIP) ルータまたはチャンネル ポート アダプタ (ECPA) ルータの LOGDATA エラー メッセージの原因について説明します。また、この状況に対処するための手順についても説明します。

ほとんどの場合、LOGDATA エラーメッセージは、ハードウェアの問題、特にケーブル、エンタープライズシステム接続(ESCON)ディレクタ、またはコネクタに起因します。多くの場合、光ファイバをクリーニングし、ケーブルが正しく取り付けられていることを確認すれば、問題を解決できます。

注：このドキュメントでは主にCIPを参照していますが、エラーとトラブルシューティングの方法はECPAカードにも同様に適用されます。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、ESCON接続メインフレームを使用したESCON CIPまたはECPAに基づいています。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、「[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)」を参照してください。

LOGDATA エラー メッセージ

LOGDATA エラーメッセージは、次のコード例に示す形式でCIPルータのコンソールログに表示されます。アドレス0000で始、アドレス0D80で終。

%ADAPTER-6-LOGOUT:%ADAPTER-6-LOGDATA へのポー 00D80 行。そのため、すべてのCIPおよびECPAルータで **logging buffered** を少なくとも **80000** に設定することを推奨します。

```
Jan 7 09:31:50 CST: %CIP2-6-MSG: slot2 %ADAPTER-6-LOGOUT: Port 0 logout data.  
Adapter microcode C50602D4  
Jan 7 09:31:50 CST: %CIP2-6-MSG: slot2 %ADAPTER-6-LOGDATA: 0000 D5E2C3C1  
00000D60 0A000120 00000000 FDE81572 0048A000 00000000 E8000000  
Jan 7 09:31:50 CST: %CIP2-6-MSG: slot2 %ADAPTER-6-LOGDATA: 0020 00000800  
08180001 08D38400 07D301A1 10120C00 5D000010 0048A000 01000000  
Jan 7 09:31:50 CST: %CIP2-6-MSG: slot2 %ADAPTER-6-LOGDATA: 0040 00000000  
00400003 C6010000 A0C20001 00114100 00117940 00112400 00118100
```

トラブルシューティング

LOGDATA エラーメッセージは、ESCONチャネル接続でのみ発生します。ほとんどの場合、LOGDATA レコードは、リンクに何らかのタイプの送信エラーまたはプロトコルエラーがあることを示します。このエラー状態をトラブルシューティングするには、次の質問に答える必要があります。

- このエラーによって処理が停止したか？
- このエラーが発生したのは初めてか？
- ケーブルやESCONダイレクタなど、物理層に変更はありましたか？

このエラー状態で停止が発生しなかった場合は、回復可能なコード違反でした。このエラー状態が停止の原因（致命的なエラーなど）である場合は、さらに調査が必要です。

伝送エラーの原因として最も可能性が高いのは、ケーブルの装着不良、光ファイバの汚れ、送信LEDの不良、レシーバの不良です。

プロトコルエラーは、CIP、ESCON Director、またはメインフレームのいずれかがESCONプロトコルに違反したことを示します。これらのエラー（プロトコルエラーも含む）のほとんどは、アプリケーション(仮想通信アクセス方式(VTAM)またはTCP/IP)を知らなくてもリカバリできます。

トラブルシューティングを開始するには、[show extended channel statistics](#) コマンドまたは [show extended channel subchannel](#) コマンドを使用します。送信エラーが明らかに発生している場合は、光ファイバをクリーニングし、ケーブルが正しく取り付けられていることを確認します。一部のビットエラーは統計情報で報告されません。したがって、これらの統計情報が0の場合でも、コード違反の可能性がります。

すべてのケースの99.999 %で、LOGDATAエラーはハードウェアに起因します。ケーブル、ESCONダイレクタ、またはコネクタ。いずれの場合も、エラーダンプを分析できるのはIBMだけで、分析しても問題を確実に解決できるとは限りません。99.999%の時間がハードウェアによるものであることを考えると、デコードするエラーダンプを送信することを検討する前に、ハードウェアの問題を完全に排除することが非常に重要です。また、使用可能な最新のCIPマイクロコードを実行する場合は、これらの問題に対する修正が適用されていることを確認します。ハードウェアの問題を除外すると、シスコテクニカルサポートからダンプをIBMに送信して分析できます。

注：すべてのCIPルータが少なくとも80000をバッファして完全なダンプをキャプチャする必要があります。

あることに注意してください。ロギングバッファが4000だけであるため、syslogサーバアドレスが到達不能でログ出力が失われた場合は、何が起こったかを確認するために別のイベントが発生するまで待つ必要があります。これは望ましくない。

注：エラーが発生するたびに、Port 0 logout dataから始ま。

```
%CIP2-6-MSG: slot5 %ADAPTER-6-LOGOUT: Port 0 logout data.
```

```
Adapter microcode C50602D4
```

各オカレンスはLOGSAMEで終。

```
%CIP2-6-MSG: slot5 %ADAPTER-6-LOGSAME: 0D80 to 1000
```

注：お客様の環境によっては、メインフレームがデバイス・レベルのアクティビティに応答するのに500ミリ秒を超える時間がかかると、複数のエラー・メッセージを含むLOGDATAレコードが発生する場合があります。ESCONアーキテクチャでは、このタイムアウトの範囲は400～850msと定義されています。LOGDATAの一部を回避するには、Cisco Bug ID [CSCdj84218](#)(登録ユーザ専用)に従って、CIP21-21以降またはCIP22-28以降を使用します。

関連情報

- [Cisco IOS ソフトウェア リリースに対応する CIP マイクロコードや CPA マイクロコードの判別方法とそのアップグレード方法](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)